

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和5年度「道の駅」施設改修方策等検討業務
業 務 概 要	
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 森戸 義貴 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契 約 年 月 日	令和 5年 8月 9日
契 約 業 者 名	(株)建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契 約 金 額	39,930,000円(税込み)
予 定 価 格	39,930,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	九州地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 5年 8月10日
履 行 期 間 (至)	令和 6年 3月15日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和5年度「道の駅」施設改修方策等検討業務
2. 履行場所 九州地方整備局管内
3. 契約の相手方 住所 : 福岡市中央区大名 2-4-12
会社名 : 株式会社建設技術研究所 九州支社
電話 : 092-714-2211
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、全国の「道の駅」を対象として、新「道の駅」のあり方検討会からの提言を踏まえ、老朽化やポストコロナなど全国的な課題に対応し、「道の駅」の底上げを図る効果的・効率的な施設改修方策等の検討を行うものである。

2) 業務の内容

1. 計画・準備
2. 効果的・効率的な改修手法の検討
3. ICTを活用した道の駅の利用実態把握や情報提供手法の検討
4. 道の駅データの更新
5. 報告書作成

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を13者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の経験及び能力を有しており、技術提案書における実施方針及び特定テーマ「道の駅」の底上げを図る効果的・効率的な施設改修方策の検討を行うにあたり、自治体や有識者等の関係機関の意見を聴取、取りまとめる際の留意点及び着眼点に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、行程表、その他」の「業務理解度」に優れていること、及び特定テーマの「道の駅」の底上げを図る効果的・効率的な施設改修方策の検討を行うにあたり、自治体や有識者等の関係機関の意見を聴取、取りまとめる際の留意点及び着眼点に対する技術提案について、与条件との整合性に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
道路部 交通対策課長